

近代建築の遺産を訪ねて

11月26日 大山崎山荘美術館、宝積寺（希望者のみ）

大山崎山荘美術館は大正から昭和初期に実業家 加賀正太郎氏が別荘として自ら設計した英国風の山荘です。館内は写真撮影禁止のため、館内の写真はありませんが、工夫をこらした仕掛けや装飾が施された素敵な建物でした。



色とりどりの紅葉の下を歩きながら美術館まで向かいます



山荘を囲む見事な紅葉



山荘のテラスからは木津川、宇治川、桂川の三川合流を望むことができます



美術館の正面玄関

イギリスのチューダー・ゴシック様式に特徴的な木骨を見せるハーフトインバー方式を取り入れた鉄筋コ



美術館から徒歩約10分のところにある宝積寺（宝寺）本堂

ちょうど紅葉が見ごろになった秋晴れの日、大山崎山荘美術館で芸術の秋を楽しんだ探訪でした。

担当 1班